

早稲田大学 グローバル・エデュケーション・センター 講師（任期付）

アカデミック・ライティング 募集要項

1. 募集内容	早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター アカデミック・ライティング教育部門 講師（任期付） ※「早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター、アカデミック・ライティング教育部門」の詳細は、以下を参照のこと。 https://www.waseda.jp/inst/aw/	
2. 募集人数	1名	
3. 勤務形態	常勤（任期あり）	
4. 採用日	2027年4月1日	
5. 採用資格	講師（任期付） ※早稲田大学での「講師（任期付）」は、早稲田大学の2017年度までの「助教」に相当する。	
6. 契約期間	<u>2027年4月1日～2029年3月31日</u> ※当該期間満了後、教育・研究業績、ならびに勤務状況等を考慮の上、1年毎の更新（再任用）を認める場合がある。ただし、本学での講師（任期付）としての通算在職期間の合計は5年を超えることができない。 ※資格に関わらず2013年4月1日以降に本学と雇用契約がある場合は、雇用期間や再任用の有無・期間について、上記任期のとおりとならない場合がある。	
7. 就業場所	早稲田大学 主に早稲田キャンパス ※早稲田大学キャンパス内は指定屋外喫煙場所を除き、全面禁煙です。	
8. 待遇	・勤務時間等	所定労働日および勤務時間（始業・終業時刻、休憩時間）等は、本学規程による。なお、専門業務型裁量労働制（みなし労働1日8時間）を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段および時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとする。
	・給与	本学規程による。詳細は問い合わせること。
	・研究費 諸手当 通勤費	本学規程による。
	・休日	土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することにより設ける臨時の休業日および大学創立記念日とする。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除く。
	・休暇	労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日（年始、夏季一斉休業等）
	・社会保険	厚生年金・健康保険・労災保険・雇用保険

9. 担当業務 (予定)	(1) グローバル・エデュケーション・センター設置科目「学術的文章の作成」(学部生向けオンデマンド授業)の担当、および本授業において文章指導に携わる指導者に対する指導監督 (2) グローバル・エデュケーション・センター設置科目「学術的文章の作成とその指導」(大学院生向け対面授業)の担当(春学期および秋学期)※ (3) ライティング・センターにおける運営、指導監督、指導者採用育成等の業務 (4) グローバル・エデュケーション・センターが運営する公開フォーラム、シンポジウム等に関わる業務 (5) その他、グローバル・エデュケーション・センターが必要と認める諸業務と研究調査(成果調査等)
	※2027年度春学期に(2)の科目を担当できない場合、所定の研修を経て2027年度秋学期から(2)の科目を担当する。その場合、2027年度春学期に限り、(1)(2)以外のアカデミック・ライティング関連科目を担当する。
10. 応募資格	着任時に他で本務をもたない者、かつ以下の条件に該当していること。 (1) 博士の学位(専門職を除く)を取得または取得の見込みである、またはこれと同等以上の学識を有している。 (2) 大学等の高等教育機関における教育歴、並びにカリキュラム開発の経験を有していることが望ましい。 (3) アカデミック・ライティング指導とアカデミック・ライティング支援、双方の領域において、私的ではなく、機関プログラムにおいて経験を有することが望ましい。 (4) アカデミック・ライティング指導とアカデミック・ライティング支援、双方の領域において教育業績・研究業績があることが望ましい。 (5) 日本語で講義ができ、かつ日本語と英語でその他の業務を行うことができる。 (6) 本学大学院博士課程在学者の場合は、学籍を保持したままでは着任できない。
11. 希望する人材	以下のすべてに該当していること。 (1) アカデミック・ライティング教育部門の理念と運営方針に賛同し、熱意を持って業務に取り組む意志がある。また、アカデミック・ライティング教育部門全体の運営に貢献する意志がある。 (2) アカデミック・ライティング教育部門の教育内容や教授法を、熱意をもって学ぶ意志がある。 (3) 本教育部門関係者と協力し、チームの一員として、教育活動に従事することができる。 (4) 運営と指導に加え、ライティング教育に関する調査や研究にも熱意を持って取り組む意志がある。 (5) 多様な背景を持つ学生、カリキュラム TA、自学自修 LA、助手・助教、事務職員、教員等に対して敬意を払い、平和的、友好的、協力的にコミュニケーションを取る

ことができる。

(6) 異文化およびダイバーシティの推進に理解がある。

(7) 日本語非母語話者に対する文章指導や支援に携わった経験を有する。

12. 応募方法

応募書類を以下の申請フォームより提出する。

すべての応募書類を応募締切までに提出することで応募が完了する。

【応募書類】

(1) 履歴書（所定書式）

(2) 教育研究業績（所定書式）

(3) 主要な業績またはそれらの別刷もしくはコピー 3点以内

(4) 最終学歴の学位取得証明書（コピー可）

(5) 学部、修士課程および博士後期課程の成績証明書

(6) 志望理由および研究計画（所定書式、それぞれ2枚以内）

(7) 推薦状 2通以上

【申請フォーム】

<https://my.waseda.jp/application/noauth/application-detail-noauth?param=DUqqONWl9krILwGK0Urzw>

※(7) についてのみ、申請フォームからではなく、Eメールもしくは郵送にて提出すること。詳細は、15. 推薦状提出先を参照のこと。

※推薦状には推薦者への連絡が可能な電話番号とEメールアドレスを記載する。また、Eメールでの推薦状送付の場合は、推薦者が所属する大学等の組織の公式アドレスからの送付のみ受け付ける。

※(1)～(6)のうち、(1)(2)(6)については所定書式を用い、その他は任意書式にて応募書類を作成の上、電子ファイルで提出すること。

※(4)、(5)は、日本語または英語で作成されているものが望ましい。

※申請フォームにて複数回申請を行った場合は、原則として最後に申請されたものを受け付ける。

※応募書類の形式上、申請フォームでの提出もしくはメール添付にて送付できない場合は「16. 問合せ先」まで連絡のこと。場合によっては郵送での提出を認める。

※応募書類に虚偽があった場合、採用を取り消しとする可能性がある。

13. 応募締切

2026年9月17日（木）17:00

※郵送の場合は**2026年9月17日（木）**必着とする。

※期限後の提出・応募は、理由に関わらず認めない。

14. 選考

書類選考の上、面接を行う（交通費、宿泊費等の経費は全て応募者で負担のこと）。

(1) 第一次選考（書類選考）

選考結果は、**2026年10月上旬**までに本人宛へ通知する。

(2) 第二次選考（面接試験）

2026年10月中旬までに対面（早稲田キャンパス）にて実施予定。

15. 推薦状提出先	推薦者本人より、以下いずれかの方法にて提出すること。
※推薦状以外は、12. 応募方法に記載のとおり、原則申請フォームで提出すること	【郵送の場合】 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田 1-6-1 早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター事務所 ※簡易書留郵便や宅配便等、追跡可能な手段で送付することとし、封筒に「アカデミック・ライティング分野 推薦状」と朱記する。 【Eメールの場合】 以下のアドレス宛に提出すること。 gec-apply@list.waseda.jp （早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター教員人事担当） ※推薦者が所属する大学等の組織の公式アドレスからの送付のみ受け付ける。 ※郵送・Eメールともに 13. 応募締切までに提出のこと。 ※グローバル・エデュケーション・センター事務所への直接持参は、理由に関わらず認めない。
16. 問合せ先	早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター 教員人事担当宛 TEL : 03-3204-9196 FAX : 03-6380-2859 E-mail : gec-apply@list.waseda.jp 早稲田大学グローバル・エデュケーション・センター URL : https://www.waseda.jp/inst/gec/

早稲田大学は、ダイバーシティ&インクルージョンの実現を推進しています。教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせています。